

伝言板

協同って、すてき。

～おせったいの国、四国へようこそ～

2012年度中四国ブロック組合員活動交流集会in愛媛

とき 2012年12月4日(水)～5日(木)

ところ 愛媛県県民文化会館 宿泊・懇親会/道後つばき館  
参加費など詳しくは来月号にてお知らせいたします。

けんこう

広島中央保健生活協同組合

編集部連絡先

〒733-0031 広島市西区観音町16-19

電話(082)532-1264(代)・FAX(082)532-1267

No.479

2012年10月号

2012年8月31日現在

組合員数 37,604人

出資金 1,000,958,138円

発行責任者 生協広報委員会

ホームページ

アドレス <http://www.hch.coop/>

「けんこう」は古紙を配合した紙を使用しています。

新病院建設いよいよ発進!!



▲新福島生協病院のイメージ図。※決定ではありません。

組合員と職員199名集う!!

9/1(土)の新病院建設スタート集会(主催・新病院建設運動推進委員会)には、23支部から組合員98名と12事業所から職員98名にオブザーバー参加の3名を加えて199名が集い、新病院建設のスタートを切りました!(2面に関連記事)

紙面の一案内

2面:組合員の輪/組合員と職員一緒に!!  
新病院建設に向けて/2012年度生協強化月間が始まります!  
3面:国際協同組合年/野菜を使ったお菓子づくり教室を開催/レシピ(なすと赤ワインの野菜ジャム)/わがまち散歩(旧国泰寺愛宕池)/「医療福祉生協のいのちの章典(案)」講演会のご案内



▲開会挨拶をする田中さき子建設運動推進委員長



▲新病院医療構想について発言する田代忠晴福島生協病院長

心の窓

子どもたちがそれぞれ独立し家を離れてしまうと、近くに住む子どもは別にして、遠くに住む子どもと会う機会は極端に少なくなります。正月と盆に帰郷してくれば今日日、親孝行というものです。

我が家でも益に次男が東京から帰って来ました。久しぶりに親子水入らずでゆっくりとした時を過ごしました。墓参りをしたり、カープの応援に行ったり、焼肉パーティーで痛飲したりと順調に定番コースを消化し、最後に息子たちと3人で溪流釣りに出かけました。

溪流釣りは私の30代初めからの趣味で、妻から苦情が出ないよう、小さな子どもたちを連れて出かけたものです。(今考えると、かなり危険なことなのですが)雀百まで踊りを忘れずの諭ではありませんが、今でも息子たちは釣りを楽しんでるようです。

途中の林道はかなりの悪路で目的地に着くには苦労しましたが、その甲斐あって豊漁、ブナ林に囲まれた渓谷の中で自然を満喫しました。心の中にエネルギーが満ち溢れてくるような一日でした。(HTS)

# 組合員の輪

## 大人気！「男の料理班会」開催

**南区東支部 8月24日(金)**  
東雲第1公園集会所にて料理班会を開催しました。講師の方は、なんと元有名レストランで和食の料理人！惚れ惚れするような包丁裁きでした。

この日は、家でも実践できるメニューということで、「五日チャーハンとニラ餃子」を作りました。参加者の14名中12名が男性ということもあり、普段あまり料理をしていない方々ばかり。すごく目をキラキラ輝かせて一生懸命料理を作りました。

初めての餃子包みに挑戦し「なかなかむずかしいね」とか「上手にできた!」とか会話も弾みながらあっという間に大葉入りのニラ餃子100個が完成。とっても美味しいメニューが2品完成し皆でおいしく頂きました。男の料理班として継続していきたい



です。

## 新班誕生！ きつかけはスポーツ吹矢 生協けんこうプラザにて

8月17日(金)

好評につき緊急開催となった第2回目のスポーツ吹矢体験会には、初参加の方6名を含む17名の参加がありました。皆さん楽しみにしておられたようで、家で練習してこられた方もいらつしやいました。今回も御手洗先生の他、呉753支部(日本スポーツ吹矢協会)の方や己斐支部吹矢班の方々も応援に駆けつけてくれました。

これ以降の開催は未定でしたが、参加者で班を作ることになりました。すんなり班長・副班長、定例(毎月第4金曜)の日程まで決まりました。また、西区西支部でも、スポーツ吹矢班結成に向けて動きだしています。



# 組合員と職員一緒に!! 新病院建設に向けて

(一画続き)

建設事務局の奥井主任から「これからの医療情勢を見据えた新病院建設を!」のテーマで、65歳以上の高齢者人口が2025年には23・3%になると推測されていますが、その時の病院の役割とはどのようなことか。新病院の課題と方向性の説明がありました。

それらを踏まえて地域から求められる病院として田代院長から「新病院医療構想―新病院はこんな病院を目指します! (案)」の説明。そして設計事務所から医療構想に基づき最新の図面の説明がありました。

その後の意見交換では、新病院建設に対して地域の率直な声や増資運動を呼びかける声などが飛び交いました。たくさんの方が新病院建設運動に関われるよう、様々な場を開いていきたいと思えます。アンケートにも参加したい場のテーマが数多く寄せられました。是非一緒に私たちの病院を作っていきましょう!



会場は多くの人で埋め尽くされました。

田代忠晴福島生協病院院長から説明がありました。こちらが「新病院はこんな病院を目指します! (案)」の3つの使命と7本柱の内容です。

### 3つの使命

【無差別平等の医療】  
差額ベッド代はいただきません

【地域連携】  
住み慣れた地域でのネットワークづくり

【包括医療】  
予防～救急～リハビリ～在宅・介護まで

- 7本柱**
- ① 24時間365日の診療を行います。
  - 24時間365日求められる急性期医療にこたえる病棟構成。
  - 2つの内科病棟にHCUをそれぞれ設置、個室率もアップ。
  - 外科系も手術室と同じフロアに集中、外科領域の急性期医療に対応。
  - 内科クリニックを統合し、内科診療の充実と拡充を図ります。
  - 家庭医療センターを設置し、在宅医療を強化します。
  - ② 回復期リハビリテーション病棟をつくりまします。
  - 「早く家に帰りたい」「もう少しリハビリしたい」

## 2012年度生協強化月間が始まります!

広島中央保健生協では、9月25日より11月末の約2ヶ月間、組合員加入・出資金ふやしに集中的に取り組む月間(生協強化月間)が始まりました。特この時期は力を入れて地域の人々との対話やふれあいを深めていきましょう。

### ◆生協強化月間の目的

- ① 新病院建設の意義と計画を組合員と地域に知らせ、旺盛な運動と強固な組織づくりを開始します。
- ② 医療福祉生協の魅力を語り、活動を組合員や地域住民に知らせ、支部活動を活性化し地域に協力の「わ」を広げます。
- ③ いのちの章典(案)をよりよいものにするため論議をすすめ、医療生協の性格、役割、活動への確信を深めていきます。
- ④ 「出会い・ふれあい・支えあい」をさらに広げ、地域での仲間ふやしにつなげます。

### ■支部づくりについて

4つの支部で足がかりができつつあります。支部任せにせずブロックで年度内結成に向けて全力をあげてとりくみましょう。

### ■班づくり・班会開催について

班づくり月間では、多くの新しい出会いがありました。年間目標50班の8割(40班)をめざして地域に医療生協のわを広げましょう。

■ 担い手さがし、機関紙手配り増やしについて  
年間目標200人の8割(160人)をめざして支部や班の活性化をすすみましょう。すべては訪問や対話からはじまります。ふれあい訪問をおこない、各支部手配り率100%をめざし、手配り協力者を増やしましょう。

### ■仲間増やしについて

年間目標3,000人の8割(2,400人)をめざして医療生協の魅力を大いに語りましょう。事業所では「利用者は全員組合員」をめざし、毎月25日を組合員利用100%デーと位置付けてとりくみましょう。

### ■出資金増やしについて

年間目標2億2,000万円の8割(1億7,000万円)をめざして新病院建設を支えます。つながりのあるすべての組合員に新病院建設を知らせ、意見や提案を聞くとともに増資(積立増資)をお願いしましょう。

### ■理事会では

生協強化月間の意義をよく論議し、方針・計画を立て、実践の先頭に立ちます。

③ 健康づくりとまちづくりの拠点となる病院を目指します。

● 健診センター機能を拡充します。  
● 職員が積極的に地域に出て、健康づくり活動を



これからの医療情勢について発言をする建設事務局の奥井主任

すめます。

- ④ 地域医療連携を強化します。  
● 新たな連携関係を構築し、循環型の医療連携の中での役割を果たします。
- ⑤ 災害に強く、自然エネルギーを生かした明るく快適な病院づくりを進めます。
- ⑥ 病院運営に組合員参加を一層強め、「参加と協同」の病院づくりを進めます。
- ⑦ 職員の体系的な研修制度を充実させ、確かな医療生協人を育成します。

\*この新病院構想文書は、組合員・役員みなさまに新病院構想について討議していただく時の資料として使用していただくもので、討議の進行とともに加筆修正を加え、発展させていくものです。

# 2012年は「国際協同組合年」ですよ！ Vol.7

第7回目となる今回はICA協同組合の定義、価値、7つの原則について迫ります。

**定義** 協同組合は、共同で所有し民主的に管理する事業体を通じ、共通の経済的・社会的・文化的ニーズと願いを満たすために自発的に手を結んだ人々の自治的な組織です。

**価値** 協同組合は、自助、自己責任、民主主義、平等、公正、そして連帯の価値を基礎とする。それぞれの創設者の伝統を受け継ぎ、協同組合の組合員は、正直、公開、社会的責任、そして他人への配慮という倫理的価値を信条とする。

**原則** 協同組合原則は、協同組合がその価値を実践に移す指針として、7つの原則を示しています。

- 第一原則：自発的で開かれた組合員制
- 第二原則：組合員による民主的な管理
- 第三原則：組合員の経済的参加
- 第四原則：自主・自立
- 第五原則：教育・研修、広報
- 第六原則：協同組合間の協同
- 第七原則：地域社会への係わり



次号をもちまして「国際協同組合年ですよ」は最終回となります。最終回では「協同組合は、株式会社やNPOとどこが違うの？」のテーマでお話したいと思います。

## あがまち散歩

### ●旧国泰寺愛宕池

広島市の繁華街の一面を占めるANクラウンプラザホテルと平和大通りのラインが、わずか400年ちよつと前まで海だったとは信じられない気がします。太田川水系の運んでくる土砂と城下町形成のための埋め立てとが今の広島市をつくったのです。明治維新以後も第2次大戦後も宇品港、商工センター等の埋め立てが進んだことはよく知られています。今回は平和大通りぞいにある史跡を紹介しましょう。

⑧

おもかげを残しているもので城下町形成初期の遺構として貴重なものです。この池は白神社に連なる岩礁の一部を利用して池としたもので、城下町形成初期のころの海岸線はこの付近であったと推定されます。池石の一部に竜が彫られ、満潮時には竜が泳いだという伝説があります。



現在国泰寺は西区己斐上3丁目己斐に移転しています。

己斐上、五月ヶ丘に住んでいる人は毎朝午前6時に国泰寺の鐘を聞いています。

愛宕池のまわりには被爆樹が10本くらい残っています。

いづれも大木です。被爆樹については今調査中です。できるだけ早く記事にしたいと思っています。

## 「医療福祉生協のいのちの章典(案)」講演会のご案内

医療生協の患者の権利章典と、医療生協の介護を発展させた文書をつくるにあたって、これまでの運動を継承し発展させる意味でも「いのち」という言葉にこだわり「医療福祉生協のいのちの章典」が提案されています。

その中心を担ってこられた藤原高明先生をお招きして講演会を開催することになりました。

どなたでも参加できます。お気軽にご参加してくださいね。

**日時：10月31日(水) 13:30～16:00**

**場所：いきいきプラザ4階講堂**

(広島市西地域交流センター・元西隣保館)

※生協けんこうプラザではありません。お間違いないようお気を付け下さい。

**講師：藤原高明先生** (医療福祉生協連副会長理事・香川医療生協理事長)

### ●目的

- ① 「いのちの章典(案)」の策定された経過とその内容を学ぶ。
- ② 「いのちの章典(案)」の論議を進める契機とする。

申込み・お問い合わせ先

組織部 ☎ (082)532-1264 FAX (082)532-1267

## なすと赤ワインの野菜ジャム

### <材料(10人分)>

- なす…300g ○水…700cc ○砂糖…100g ○赤ワイン…30cc
- レモン汁…5cc
- ※プレーンヨーグルト50gまたは、クラッカーやパンなど

### <作り方>

- ①なすの皮をむき、1cm角のさいの目切りにする。むいた皮と一緒にしばらく水でさらします。
  - ②鍋になす、分量の水、砂糖、赤ワイン、レモン汁を入れて火にかけます。
  - ③火にかけて沸騰したところになすの皮を入れます。なすの皮の色が煮汁に色が移れば、皮を取り出します。中火で20分加熱します。
  - ④時々かき混ぜながら弱火でさらに20分加熱します。
  - ⑤焦がさないようお好みの濃度に煮詰めて、できあがりです。
- ※ヨーグルトにかけたり、クラッカーやトーストにかけたり、いろいろなデザートにアレンジしてみてください。

## 野菜を使ったお菓子づくり教室を開催

8/24(金) いきいきプラザの調理室にて料理教室(主催:健康づくり委員会)を開催しました。会場に集まったのは夏休み中の子どもたちからおじいちゃん・おばあちゃんまで。多世代料理教室になりました。



福島生協病院栄養科管理栄養士の塩谷さんから野菜を使ったユニークな和スイーツの作り方を聞くと、早速作業開始! 「3色みたらし団子・枝豆あんのどら焼き・ナスと赤ワインのジャム」の3品を調理し、おいしく頂きました。

もちろん、作って食べるだけではなくありません。お菓子作りに使用した野菜の栄養素についてもきちんと学習しました。ナスの皮にはポリフェノールが含まれており、ジャムの色だけでなく栄養素もあるそうですよ。みなさんご家庭でつくってみてはいかがでしょうか?

今回作った「ナスと赤ワインの野菜ジャム」のレシピを隣に掲載しています。お家で是非チャレンジしてみてください。

他の2つのレシピは広島中央保健生協のホームページにも掲載しています。

<http://www.hch.coop/>



### お詫び



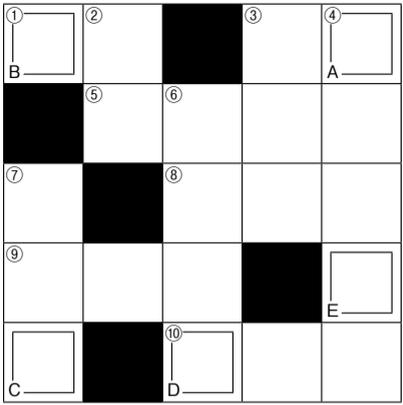
本紙2012年9月号(第478号)の2面に『新病院建設に向けて!! スタート集会のお知らせ』の記事を掲載しました。発行から行事までの期日が切迫していたため、結果的に事後のお知らせとなってしまい、多くの皆さまにご迷惑をおかけいたしました。

ここに、深く反省し、お詫びを申し上げます。

広島中央保健生協・広報委員会

クロスワードパズル

第125回



答え = A□ B□ C□ D□ E□

締切日 = 10月31日 (当日消印有効)
宛先 = 〒733-0031 広島市西区観音町16-19 広島中央保健生協・組織部
FAX = 082-532-1267
Eメール = soshikibu@hch.coop

応募方法
二重マスのA〜Eを順に並べるとある言葉ができます。答えをハガキに記入して、生協組織部までお送りください。答えの他に、広島中央保健生協へのご意見、お気持ち、生協活動に対する提案をお寄せください。「組合員の声」として「けんこう」に掲載させていただきます。正解された方の中から抽選で五人の方に図書カードを贈ります。ハガキ以外に、ファックスや電子メールでも応募できます。なお当選は発送をもって代えさせていただきます。

前々回の答え = 第123回8月号 「イワシグモ」

組合員の声

クロスワードパズルの答えと少しよにお寄せいただいた声です。

「絵手紙暦」いつも気持ちをやさしくさせていただいています。秋は実りの季節、安心して食物を食卓にのせていすね。
今の活動を地区に根を張るように続けてください。
猛暑を言い訳にし、冷器具に頼りっぱなしの

生協広報委員会では、引き続き皆様からのご意見・ご感想をお待ちしています。ぜひ、声をお寄せください。

俳句・川柳大募集
あなたのご自慢の句をお寄せください。紙面で紹介いたします。(雅号(ペンネーム)でも可)

8月 理事会より

協議事項

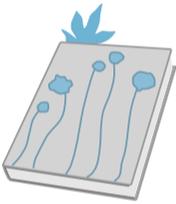
- 2012年度生協強化月間方針案について承認した。
福島生協病院および生協さえき病院の財務予算の執行について承認した。
医師の研修奨学金規定の改定について承認した。
医療機器等の財務予算執行のための借入金について承認した。
東日本大震災・福島原発被災者支援として「もう動かさない! 原発ゼロでいこう! 1000人集会」について案内があった。
7月度組合員・出資金動向について報告があった。
介護職員等による喀痰吸引等の制度の開始に関する報告と不活化ポリオワクチン実施について報告があった。
医療福祉生協中四国ブロックミニ組織診断の開催について報告があった。

タテのカギ

- 数え年70歳のこと。
日本これは東京です。
部材の軸方向にかかる力。
文字を正しく・美しく書く練習。
を晴らす。
試合。

横のカギ

- 吾輩はである。
ある意見・主張などに賛成して、その後押しをすること。
他家に身を寄せて世話になること。
物事に余裕があり窮屈でないこと。余裕。
陸地や他の島から一っただけ遠く離れている島。
成。
語。



Calendar grid for October 2012, showing days of the week (日, 月, 火, 水, 木, 金, 土) and dates from 1 to 31.

(東区・とし子)

やったね、出資金が10億円を突破しました!

2012年8月末、ついに総出資金額の合計が10億円を突破しました。10億を超えると気持ちが違いますね。今年度だけで見ると、年間目標の2億2,000万円までは通過点ではありません。
新福島生協病院の建設に向けていよいよ動き始めました。総額約40億円が必要となる大事業です。皆さんからの出資金が建設成功への大きな力になります。ひき続き増資にご協力ください。よろしくお願いいたします。

お問い合わせ先 組織部 ☎ 082-532-1264

「安心して住める『福島』を取り戻すための活動」へのご協力をお願いします。
～「あんしん福島募金」と「署名活動」～

震災の原発事故において、今もなお福島県および近隣の県は被害を受けています。日本生協連は福島県生協連より要請のありました「安心して住める福島を取り戻すための署名活動」と「食の安全を守るための検査機器30台の購入」、「内部被爆を検査する装置の購入」の募金活動の取り組みをおこなっています。
福島県および近隣の方たちの食と健康を守るために、ご協力よろしくお願いいたします。詳しくは組織部までご連絡ください。

お問い合わせ先 組織部 ☎ 082-532-1264